

Android™ トレーニングのご案内



Android技術者の育成をお約束します

弊社は、Androidエンジニアを育成・支援しています。

現在、Androidを採用したスマートフォン及び携帯電話端末は、日本のみならず、世界各国の市場で多くの機種が発売されています。既に北米スマートフォン・プラットフォームシェアでは、トップになり（※1）、オープンソースの自由度により開発の変革が起きています。また、「Android Market」によりAndroidアプリケーション配布・販売が行われ、

新たなクラウドサービスに注目が集まっています。今後は、携帯電話のみならず、MID、GoogleTVなど他のシステムへの展開が活発化しています。一方で、開発現場では、Androidエンジニアニーズが高まり、エンジニア不足が発生しています。以前からオープンソースに強いリーディング・エッジ社では、LPIのプラチナスポンサー・OESF事務局メンバーであることから、Androidエンジニアの育成を積極的に行っています。WEB・

Java・Linuxエンジニアからの移行や、オープンソースコミュニティで積極的に活動している方々へよりよい環境を提供しています。

※1 米調査会社NPD Group 2010/8/4 発表記事

http://www.npd.com/press/releases/press_100804.html



充実した環境・設備



OESF公認講師による
高いスキルの講師陣



最先端のコース内容

各コースのご紹介



OESF認定Androidアプリケーション開発入門

受講対象	Androidアプリケーション開発を短期間で身につけたい方 アーキテクチャ設計に関わる開発チームのリーダー・マネージャーの方
レベル	初級
期間	2日間 2010年12月15日(木)～16日(金) 12万円(税込)
必要となる知識	Java言語経験者
トレーニングのゴール	シュミレーター上でRSSリーダーAPLを作成、デバックが行えるようになる

Androidアプリケーション開発応用

受講対象	Androidアプリケーションの実製品開発レベルを身につけたい方 Androidの知識があって、更なるノウハウを求めている方
レベル	中級
期間	2日間
必要となる知識	Java言語経験者、「OESF公認アプリケーション開発入門」受講者レベル
トレーニングのゴール	シュミレーター上でRSSリーダーAPLを実製品レベルまで作成する 異常系処理、多機能動作時のチューニング等ができるようになる

※その他、ご希望に応じてカスタマイズ可能です。

日程・詳細はWEBで <http://www.leadinge.co.jp/seminar/index.html>

※ OESFは、「一般社団法人Open Embedded Software Foundation」を指します。

※ このページの内容の一部は、Google が作成、提供しているコンテンツを変更したもので、クリエイティブ コモンズの表示3.0 ライセンスに記載の条件に従って使用しています。

※ 本ページに記載の会社名、商品名およびロゴは各社・各団体の商標または登録商標です。

お問い合わせ：



Leading Edge Co., Ltd.
株式会社リーディング・エッジ社

〒102-0083

東京都千代田区麹町二丁目10番地9号 C&RグループビルIF

TEL：03-5216-7611(代表) FAX：03-5216-7617

Mail：seminar@leadinge.co.jp